

第1章 重点テーマと取組の方向性

重点テーマと取組の方向性では、「いのちを大切に作る小田原」「希望と活力あふれる小田原」「豊かな生活基盤のある小田原」「市民が主役の小田原」という4つのまちづくりの目標のもと、計画の視点で示した、直面する当座の課題解決にとどまらない、持続可能な地域社会モデルを実現するために、9つの重点テーマと取組の方向性を示します。その取組については、庁内部局の横断的な取組や市民・民間との連携により進めていくものを位置付け、後期基本計画の推進を図ります。

(1) 豊かな自然や環境の保全・充実

暮らし・子育て・地域経済・エネルギーなどの様々な営みにおいて、最も基礎的な社会共通資本である豊かな自然と環境を、しっかりと保全し磨き上げ、より豊かな状態で次世代へと受け継ぐため、多様な主体が連携しての様々な取組を強化し、「いのちを守り育てる地域自給圏」を引き続き目指します。

【主な取組】

- 多様な主体の連携による自然環境の保全と再生
- エネルギーの地域自給に向けた取組の推進
- いのちを支える食の生産基盤の強化

(2) 課題山積の時代を担う人づくり

問題解決能力の高い地域を共に創っていくには、子どもからシニアまでの様々な世代の人たちが、これまで以上に知恵を絞り、力を発揮し、相互に連携しながら、役割を果たしていくことが必要です。様々な取組を通じ、次代を担う人づくり・「人への投資」を進めます。

【主な取組】

- 地域資源を生かした様々な世代の学びの場づくり
- 創業者の発掘・育成・支援の一元的な展開の促進
- プロダクティブ・エイジングの推進

(3) 地域コミュニティモデルの進化

26 地区自治会連合会で進められてきた地域まちづくりの成果を礎とし、先進事例にも学びつつ、地域コミュニティとして取り組むべき課題領域、備えるべき機能、果たしうる役割、必要な態勢、財源、拠点、行政との連携などについて、目指すべき地域コミュニティ像への歩みを更に進めます。

【主な取組】

- 目指すべき地域コミュニティ像の確立に向けた取組の推進
- 多様な子どもの居場所の連携と進化

(4) いのちを育て・守り・支える

妊産婦の健康づくり、分娩施設や小児医療の確保・充実、待機児童対策、各種子育て支援、子どもの体力増進、スポーツや食育を通じた健康づくり、障がい者へのサポート、かかりつけ医から高度急性期医療までの充実、地域で安心して暮らせるケアの態勢づくりなど、目指すべき地域社会モデルの中軸となる「いのちを育て・守り・支える」態勢の更なる強化に取り組みます。

【主な取組】

- 妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目のない支援体制の整備
- 未病を改善する取組と連携した市民の健康増進活動（運動・食）の促進
- 地域包括ケア体制づくりとケアタウン構想の推進

(5) 「分かち合いの社会」の創造

課題山積の時代を乗り越えて行くには、まちづくりを共に進める喜びや楽しみ、苦労や負担も皆で共有し担い合う「分かち合いの社会」を築くことが不可欠です。これまで育ててきた様々な「協働」をより一層充実させ担い手を幅広く育てると共に、公共サービスの維持や充実に係る「受益と負担」の適正な在り方を見出し、市全体としての持続可能性の確保を目指します。

【主な取組】

- 行財政改革の推進
- 「分かち合いの社会」づくりの検討とその展開

(6) 「観光」による地域経済活性化

歴史・自然・文化・産業などの豊富な地域資源、交通の至便性など、小田原のもつ豊かな可能性や価値を、「観光」の切り口から改めて具体化し、多くのお客様を迎えることのできるまちづくりと、その推進態勢の整備に集中的に取り組めます。それにより、小田原の魅力の発信強化、交流人口の大幅増加、消費の裾野拡大、定住人口の獲得へと繋げ、地域経済全体の活性化を進めます。

【主な取組】

- 観光戦略ビジョンに基づく観光まちづくりの推進
- 観光分野との連携等による農林水産業・ものづくりの振興
- 東京オリンピック・パラリンピック等を契機とした活性化（経済・文化・スポーツ）
- しごとと暮らし（住まい）をつないだ定住促進

(7) 重要なまちづくり案件の適切な実現

規模の大きな土地利用・再開発・施設整備などの案件について、全市的なまちづくりの方針との整合性や財政負担に配慮した上で、地域経済活性化や市民便益向上、まちの魅力向上に繋げると共に、民間の力が最大限発揮されるよう、調整と推進を行います。

【主な取組】

- 小田原駅・小田原城周辺のまちづくりの推進
- まちなかの賑わい創出や回遊性向上に向けた街並みづくりの推進

(8) インフラ・公共施設の維持と再配置

老朽化の進む上下水道・道路・橋りょうなどの社会インフラは、各種計画に基づき着実に修繕・更新を進め、市民生活の基盤を維持します。また、斎場とゴミ焼却施設の更新や改修に取り掛かるほか、市立病院や水産市場なども建て替えを視野に検討を進めます。学校などの教育施設、老朽化した各支所や消防署所についても、維持修繕や再配置などの構想づくりや整備を進めます。

【主な取組】

- 上下水道・道路・橋りょう等社会インフラの着実な修繕・更新
- 公共施設再編に向けた計画策定と老朽化施設の長寿命化の取組の推進

(9) 基礎自治体としてのあり方の見極め

県西地域2市8町において中心的な役割を担ってきた小田原市と南足柄市の協同で、中心市の機能強化に向け、合併や中核市移行について協議を進めるほか、広域連携の更なる強化に向け、検討を行います。それにより、この地域圏の未来を担いうる権能を備えた基礎自治体への進化を目指します。

【主な取組】

- 小田原市・南足柄市「中心市のあり方」に関する任意協議会による合併や広域連携制度の検討・協議